

「“つたえる”ということ — 杉浦圭子」

7月26日(土)午前10:00～12:00 (開場 9:30)

会 場: 広島市中央公民館 3階 大集会室2

(広島市中区西白島町24番36号

裏面の地図と交通のご案内を御参照ください。)

講 師: 被爆体験 家族伝承者 杉浦圭子さん

参加費: 1000円(資料代含む) 高校生以下無料

定 員: 60 名 (前日までに裏面のQRコードまたはリンクから
要申込・先着順)



13歳で被爆した父の体験を受け継ぎ、広島市の「家族伝承者」として活動中の杉浦圭子さんを講師にお迎えして、講座を開きます。

アナウンサー時代に被爆者から教わった「すべての人の命の重さに違いはない」という「ヒロシマの羅針盤」とも言えるメッセージを聞き手、特に子どもたちに伝えていきたいと活動続ける杉浦圭子さん — 「つたえる」プロフェッショナルとして、私たちに様々なメッセージを伝えて来られた杉浦さんが、どのようにして家族伝承者として歩む道を選んでいかれたのでしょうか。「つたえる」旅路を通して、どのような気づきや学びを見いだして来られたのでしょうか。



被爆80年の夏、杉浦圭子さんからお話をご一緒に伺い、皆様と共に学びたいと思います。どうぞぜひお出かけください。

プロフィール

杉浦 圭子 (すぎうら けいこ) さん

元NHKエグゼクティブ・アナウンサー

1958年 広島市安佐南区に生まれる

1977年 広島女学院高等学校 卒

1981年 早稲田大学 第一文学部 日本文学専攻 卒

1981年 NHK入局(東京、大阪、広島で勤務)

2023年10月 (公財) 広島平和文化センターより、被爆体験の家族伝承者に委嘱される。

同年11月末 NHKを退職。

●担当した平和・反核をテーマとした番組に、NHK特集「夏服の少女たち」、NHKスペシャル「サダコ」、「一番電車が走った」、「核の時代に生きる人間の記録」、「“ヒロシマの声” がきこえますか～生まれ変わった原爆資料館～」、「原爆いのちの塔」、「平和巡礼2005広島・長崎」、「吉永小百合 平和への絆コンサート」、「ヒバクシャからの手紙」等がある。



自作の完全無農薬「梅」



お申し込み方法



お申込みフォーム

左記の QRコードまたは下記URLから

お申し込みください。

<https://forms.gle/Nh4gUSniAAvcifJ3A>

会場のご案内

広島市中央公民館 3階 大集会室2

(広島市中区西白島町24番36号)

【公共交通機関】

JR「新白島駅」下車 徒歩7分／
アストラムライン「城北駅」下車 徒歩3分／
広島バス23号線（横川駅～大学病院）及び 広島バス 23-1号線（横川駅～大学病院）「西白島」下車 徒歩3分／
基町経由の中深川線（JRバス、広島バス、広島交通）
「基町」下車 徒歩5分

【駐車場】8台分：うち身障者用は1台分、と少ないため、なるべく公共交通機関でお越しください。



施設外観



会場へのアクセス

WFCの活動に参加してみませんか

1965年に創立以来、「『一期一会』が平和を築く」をモットーに、被爆者に寄り添い、世界中から訪れる人達が出会い、学び、平和を考える場を提供しています。お問合せ・ご参加をお待ちしております。
<https://www.wfchiroshima.org/> →



WFCホームページ
【お蔭様で60周年】

平和研修

広島を訪れる方に、宿泊場所、被爆証言や平和公園ツアーなどの研修を提供しています。

被爆証言

被爆者の方から直接に、原爆の実相や体験などをお聞きます。外国からのゲストの皆様にはボランティアが英語で通訳します。

グループ（学校、団体、地域のグループなど）を対象に、オンラインでの被爆証言も受け付けております。

WFCコーヒー・アワー

館長が、WFC創立者バーバラ・レイノルズやWFCの歴史、その他平和に関するプレゼンを行います。朝食又はスナック等を取りながら交流し、意見交換の時間をもつことができます。

フレンドシップ・アワー

フレンドシップ・アワーでは、平和や異文化についての講演を聞いたり、平和や社会問題についての映画を観たり、様々な企画をしています。

随時開催

WFCピースガイドグループ

主に平和公園内ツアーを世界中からのゲストに提供できるよう、ガイド練習やミーティングを通して、知識を深めます。

毎月1回金曜日 午後13:30~15:30（8月を除く）

英語クラス

翻訳クラス

ピース・セミナー

WFC Hiroshimaをつ・た・え・る 基礎講座

ピース・クワイア

平和人形を作る会

平和使節交換(PAX) など